

地方独立行政法人宮城県立病院機構

宮城県立がんセンター

外来表示板システム再構築

仕様書

令和8年10月

1. 総則

1.1 案件名称

宮城県立がんセンター外来表示板システム再構築（以下「本業務」という。）

1.2 業務の目的

現在稼働している外来患者向け案内板の老朽化に伴い、既存機器の撤去・回収、必要な現地調査、機器の調達・搬入・設置、映像伝送環境の構築、各機器の設定・調整・試験、操作研修および図書作成までを一体的に実施し、安定して運用可能な外来表示板システムを再構築することを目的とする。

現在の配置箇所については、図面 1 ～ 5、別紙 1 参照。

1.3 基本方針

- ①本業務は、現地調査から設計・施工・設定・試験・教育・引渡しまでを含むシステム再構築業務として実施すること。
- ②発注者の診療業務、患者の安全および院内業務を最優先とし、作業による影響を最小化すること。
- ③既存設備を流用する箇所についても、設置可否、強度・適合性、接続条件等を確認したうえで使用すること。
- ④受注者は、本仕様書に明示した作業を一式として実施し、正常稼働に必要な機器、部材、設定、調整、消耗品不足なく準備すること。

1.4 適用範囲

- ①事前打合せ・現地調査・既存設備確認
- ②施工・作業計画、工程管理、安全管理
- ③機器調達、搬入、開梱、設置、配線、結線
- ④ネットワークおよび映像伝送機器の設定・構築
- ⑤管理用 PC およびソフトウェアの初期設定
- ⑥外来表示用ディスプレイの設置・表示調整
- ⑦システム全体の単体・結合・総合試験および障害切分け
- ⑧操作研修、操作資料・設定資料・完成図書の作成
- ⑨既存機器・不要ケーブル等の撤去、回収および産廃処理
- ⑩業務完了報告、検収対応および引渡し後の問い合わせ対応

2. 業務実施体制・打合せ

2.1 実施体制

- ①受注者は、本業務の作業責任者、システム設定担当者等を明確にした体制図を提出すること。
- ②作業責任者は、発注者との連絡・調整窓口を一元化し、課題、指示事項、変更事項を管理すること。
- ③再委託を行う場合は、業務範囲、体制および責任分界を明確にし、発注者の承認を得ること。

2.2 打合せ・議事録

- ①契約後のキックオフ打合せを実施し、工程、体制、調査方法、施工方法、試験方法、成果物、連絡体制等を確認すること。
- ②必要に応じて定例打合せおよび個別協議を実施すること。
- ③打合せ内容、発注者からの指示、協議事項、未決事項および対応期限を記載した議事録を作成し、発注者の承認を受けること。

3. 現地調査・事前調査

現地調査は、本業務の施工およびシステム構築に必要な条件を事前に把握し、施工時の手戻りや診療業務への影響を防止するために実施すること。

3.1 調査対象

- ①既存の外來表示用モニタ、管理用 PC、映像伝送機器、スイッチ、メディアコンバータ、ケーブル等の設置状況
- ②既存の壁掛・天吊金具、スタンド、VESA 等の取付条件および流用品の適合性
- ③設置場所の寸法、取付面、周辺障害物、電源、通信、配線経路、EPS 等の経路
- ④LAN・光ケーブル等の既設配線の利用可否、経路および接続条件
- ⑤既存機器の撤去方法、搬出経路、作業スペースおよび養生方法
- ⑥管理用 PC 設置場所における電源、ネットワーク、周辺機器等の接続条件
- ⑦病院業務への影響が想定される時間帯、立入制限区域、作業上の安全条件
- ⑧既存設備・建物側条件により追加部材や施工方法の変更が必要となる箇所

3.2 調査作業

- ①現地における設置場所、既存機器、配線、電源および通信設備の目視確認を行うこと。
- ②必要に応じて寸法測定、機器型式確認、配線経路確認、接続確認等を行うこと。
- ③既存流用する金具・設備について、機器と取付器具の互換性および必要部材を確認すること。
- ④調査結果を写真、一覧表図面等に整理し、施工計画へ反映すること。
- ⑤調査結果に基づき、施工前に発注者へ確認すべき事項を課題一覧として提示すること。

4. 設計・施工計画

4.1 施工計画書

受注者は、施工に先立ち発注者と十分に協議のうえ施工計画書および体制図を作成・提出する。

提出図書	提出時期
全体施工計画書（全体工程・詳細工程）	契約締結後 14 日以内
施工体制・作業者名簿	契約締結後 14 日以内
作業日程表	各作業日の 10 日前まで
操作マニュアル	研修実施前

4.2 工程管理

- ①全体工程、設計・調査、機器調達、搬入、撤去、設置、設定、試験、研修、検収および引渡しまでの工程を明示すること。
- ②発注者の診療業務に支障が生じないよう、現場作業は原則として土日祝日の 9 時から 17 時まで、または平日 17 時以降に実施すること。
- ③工程変更が必要となった場合は、影響範囲および代替工程を提示し、発注者と協議すること。

5. 機器調達・搬入・設置

5.1 調達

調達物品は「12. 調達物品一覧」に定める仕様以上とし、正常なシステム運用に必要な付属品、接続部材、取付部材、ケーブル、変換部材等を含むものとする。

5.2 搬入・設置

- ①搬入前に搬入経路、設置場所、搬入時間および養生方法を確認すること。
- ②機器は発注者が指定する場所へ搬入し、開梱、設置、固定、結線、初期設定まで行うこと。
- ③ディスプレイは設置場所に応じて壁掛け、天吊り等で確実に固定すること。
- ④設置後は水平・垂直、視認性、表示位置、周辺機器との干渉等を確認し、必要な調整を行うこと。
- ⑤設置に必要なネジ、ワッシャー、変換金具、ケーブル等の不足部材は受注者が準備すること。
- ⑥既存金具を流用する場合も、取付状態を確認し、安全上必要な部材交換・補強等を行うこと。
- ⑦包装材その他の廃棄物は受注者の責任で回収・処分すること。

6. 既存機器の撤去・回収・処分

- ①撤去対象機器を事前に一覧化し、発注者の確認を受けること。
- ②既存モニタ、PC、制御装置、映像伝送機器、不要ケーブル等を安全に撤去すること。
- ③撤去時は周辺設備、壁面、天井、床、ラック等を損傷させないよう養生すること。
- ④撤去後に残存する開口部、アンカー穴等は、必要に応じて補修すること。
- ⑤撤去品は受注者が回収し、関係法令に従って適正に処分すること。
- ⑥処分した機器について、処分対象一覧および応じて廃棄証明等を提出すること。

7. ネットワーク・映像伝送環境構築

- ①IP トランスミッター、IP レシーバー、マネージドスイッチ、レイヤー2 スwitch、メディアコンバータ等の設置・設定
- ②管理用 PC から各表示用ディスプレイまでの映像伝送経路の構成
- ③必要なネットワーク設定、映像伝送設定、PoE 設定等
- ④既設ネットワークを利用する場合の接続条件確認および発注者指定設定の反映
- ⑤機器間接続後の疎通確認、映像伝送確認、異常時の切分け

8. 管理用 PC・ソフトウェア設定

- ①OS、Office、ウイルス対策ソフト等を指定仕様に基つき初期設定すること。
- ②ネットワーク設定、ホスト名等の設定を発注者指定条件に従って実施すること。
- ③映像転送・表示管理に必要なソフトウェアをインストールし、ライセンス設定を行うこと。
- ④管理用 PC から各ディスプレイへの表示制御およびスケジュール管理が可能となるよう設定すること。
- ⑤バックアップ用外付け HDD を用いたバックアップ手順を整備し、初回バックアップまたは設定確認を行うこと。
- ⑥セキュリティ設定について、不要な機能・サービス等を確認し、院内運用上必要な範囲で設定すること。

9. 表示コンテンツ・制御設定

- ①管理用端末から配信用画像・映像を作成・登録できること。
- ②コンテンツの自動繰り返し表示が可能であること。
- ③コンテンツのスケジュール管理・設定が可能であること。
- ④配信前にプレビュー等で表示内容を確認できること。
- ⑤管理用 PC の 2 画面構成において、配信表示と作成画面を同時に確認できるよう設定すること。
- ⑥各表示用モニタについて、管理端末から電源 ON/OFF および入力信号切替を行えることを確認すること。
- ⑦コンテンツの作成ソフトは、PowerPoint とする。

10. 操作研修・運用引継ぎ

- ①システム管理者等を対象として、導入時の初期操作研修を1回以上実施すること。
- ②研修内容は、システム概要、機器構成、コンテンツ作成、配信、スケジュール、緊急割込み、表示制御、バックアップ、障害時の初期対応等を含むこと。
- ③研修参加者分の操作マニュアルを準備すること。
- ④必要に応じて操作実習を行い、受講者が実際の操作を確認できるようにすること。

11. 想定調達物品一覧

No.	品名	メーカー	想定品	仕様	数量	単位	備考
1	デスクトップ PC	NEC	Mate タイプ ML / PC-M1T47LZ9AH2R	Core i5-14400/16GB/SSD512GB/DVDスーパーマルチ/Win11Pro64 25H2/Office Home & Business 2024 デジタルアタッチ版	1	台	
2	編集・伝送用ディスプレイ	アイオーデータ	LCD-DF221EDW-F	21.5 型/1920×1080/アナログ RGB・HDMI・DisplayPort/スピーカー/5 年保証 無輝点保証/昇降・回転	2	台	
3	HDMI 2 分配器	ATEN	VS182B	—	1	台	
4	VGA 信号 HDMI 変換コンバーター	サンワサプライ	VGA-CVHD7	—	1	台	
5	セキュリティ USB	バッファロー	RUF3-HSL16GEV5	法人向けセキュリティ USB メモリー/ウイルススキャン 5 年/16GB	1	台	
6	外付けハードディスク 1TB	アイオーデータ	HDJA-UT1R	バックアップ用/USB3.2 Gen1/電源内蔵/冷却ファン搭載	1	台	
7	75V 型液晶ディスプレイ	シャープ	PN-M752	3840×2160/HDMI・DP・USB-C/スピーカー/550cd/m2/24 時間/デジチェーン/無償オンサイト 3 年保証	1	台	
8	壁掛けチルト金具		ST-TM50	—	1	式	既存流用。VESA 変換金具 ST-WT10-600 が必要
9	スタンド取付用変換金具		FFPLC6040LF	—	1	式	
10	43V 型 AndroidOS 内蔵液晶	シャープ	PNME432	43V 型/3840×2160/HDMI・USB Type-C/スピーカー/18 時間	8	台	

No.	品名	メーカー	想定品	仕様	数量	単位	備考
	ディスプレイ			/輝度 400cd/標準 3 年オンサイト保証			
11	壁掛けチルト金具		ST-TM50	—	6	式	既存流用
12	天吊金具		TH-S46	—	2	式	既存流用。 M6×16mm ネジ 使用が必要
13	32V 型液晶 ディスプレイ	シャープ	PNM322	1920×1080/HDMI・DP/スピーカ ー/450cd/m2/24 時間/メディアプ レーヤー/無償オンサイト 3 年保証	6	台	
14	天吊金具		TH-S42	—	3	台	既存流用。M4 とワ ッシャーが必要の可 能性あり
15	壁掛金具		MH453B	前後チルト	3	台	新規購入
16	IP トランスミッター	ATEN	VE8900T	HDMI 対応	1	台	
17	IP レシーバー	ATEN	VE8900R	HDMI 対応	15	台	
18	マネージド スイッチ	ATEN	ES0154P	PoE 対応	1	台	
19	HDMI ケーブル	サンワサプ ライ	KM-HD20-PS10	1m	18	本	
20	レイヤー2 スイッチ	アライドテ レシス	AT-GS910/16Z5	5 年保守	5	台	
21	メディア コンバータ	FXC	LEX1852-005	RJ-45 to 1000BASE-SX (SC) MMF	4	台	
22	ウイルス対策 ソフト	ESET	ESET PROTECT Entry 3972V479	6-10 ユーザー/年額	6	式	初年度。スタンドアロ ンで更新可能なこと
23	ウイルス対策 ソフト	ESET	ESET PROTECT Entry 3972V489	6-10 ユーザー/年間更新費	24	式	2 年目以降。スタン ドアロンで更新可能 なこと
24	映像転送用 ソフト	シャープ	NaViSet Administrator 2	—	1	式	

1 2 . 成果物・提出図書

成果物は、完成後の運用、保守、障害対応および将来の機器更新に利用できる水準で整理し、原則として電子データおよび紙媒体で提出すること。

No.	成果物	主な内容	提出時期
1	全体施工計画書	工程、体制、作業方法、安全 対策等	施工前
2	施工体制・作業者名簿	責任者、担当者、作業者	施工前

No.	成果物	主な内容	提出時期
3	詳細作業日程表	日別作業内容・時間・場所	各作業日の 10 日前まで
4	機器一覧表 (ソフトウェア、ライセンスも含む)	型式、製造番号、設置場所、数量、保証情報	完成時
5	システム構成図	全体構成、機器間接続、役割	完成時
6	ネットワーク構成図	IP、スイッチ、伝送経路等	完成時
7	機器設定一覧	PC、スイッチ、映像伝送機器等の設定値	完成時
8	設置写真台帳	施工前・施工中・施工後	完成時
9	操作マニュアル	通常操作、コンテンツ作成・配信等	研修前
10	設定手順書	初期設定、変更、復旧等	完成時
11	バックアップ／復旧手順書	取得、保管、復元手順	完成時
12	撤去・処分一覧	撤去機器、処分方法等	完成時
13	業務完了報告書	業務全体の実施結果	完成時
14	納入物一覧	納入機器・図書・電子データ一覧	完成時

1 3 . 成果物の作成要件

- ①図面・構成図は、機器名称、型式、接続先および系統が判別できるものとする。
- ②設定資料は、運用・保守に必要な設定値を一覧化する。ただし、パスワード等の機密情報は発注者と協議のうえ適切な方法で管理すること。
- ③写真は撮影場所・対象が判別できるよう整理し、施工前・施工中・施工後を比較できる構成とすること。
- ④電子データは、Microsoft Word、Excel、PowerPoint、PDF 等、発注者が利用可能な形式で提出すること。
- ⑤完成図書は、内容の整合性を確認したうえで提出し、修正指示があった場合は反映すること。

1 4 . 検収・引渡し

- ①全機器の設置、設定、試験、研修および成果物作成が完了していることを確認すること。
- ②発注者の検査で指摘事項があった場合、受注者は速やかに是正し、必要に応じて再試験を行うこと。
- ③完成図書および電子データを提出し、発注者の確認を得ること。
- ④業務完了報告書を提出し、検収完了をもって引渡しとすること。

1 5 . 保守・保証・問い合わせ

- ①納入機器については、各製品のメーカー保証および本仕様書に定める保証条件を適用すること。

- ②業務完了後に受注者の責に帰すべき瑕疵が発見された場合は、無償で補修・補完を行うこと。
- ③検収完了日から5年程度を目安として、障害・操作等に関する問い合わせ窓口を設置すること。
- ③障害発生時は、事象、発生時刻、影響範囲等を確認し、必要に応じて現地対応または遠隔支援を行うこと。
- ④障害対応後は、原因、対応内容、復旧結果等を記録し、発注者から求められた場合に報告すること。

1 6．安全管理・情報管理

- ①院内作業では、患者・職員・来訪者の安全を最優先とする。
- ②作業区域を必要に応じて区画し、転倒・落下・感電・つまずき等の防止措置を講じる。
- ③診療・医療業務に影響する作業は、事前に発注者と実施時間および方法を協議する。
- ④本業務で知り得た業務上の秘密および個人情報等を適切に管理し、第三者へ漏洩してはならない。
- ⑤作業終了時には、工具・部材・廃材等を回収し、作業場所を原状に近い状態に整理する。

1 7．変更・疑義・その他

- ①本仕様書に記載のない事項、業務遂行上やむを得ず変更が必要な事項または疑義が生じた場合は、発注者と受注者が協議のうえ決定する。
- ②協議内容、発注者からの指示、変更内容および対応結果は、受注者が記録し、発注者の確認を得ること。
- ③発注者が必要と認めた場合は、作業の変更または中止を指示できるものとし、受注者はその指示に従う。
- ④本業務の遂行に必要な消耗品、接続部材、取付部材、設定作業等で、本仕様書に明記がなくても正常稼働に必要なものは、原則として受注者の責任において準備すること。
- ⑤納入品は原則として新品とする。ただし、本仕様書で既存流用と明記した物品についてはこの限りでない。

1 8．特記事項

- ①本仕様書は、機器の購入だけでなく、現地条件に基づく調査・設計・施工・設定・試験・教育・図書化までを含む一括した再構築業務を対象とする。
- ②受注者は、現地調査により判明した条件を踏まえ、施工・設定に必要な数量、部材、作業工程を具体化すること。
- ③発注者の既存資料と現地状況に差異がある場合は、受注者が現地確認結果を整理して発注者へ報告し、施工前に協議すること。
- ④正常稼働に必要な作業を、機器単体の納品のみを理由として除外してはならない。